# カルテの余白

五省会のドクターを紹介します



西能病院診療統括部長

**市村 和徳**（49歳）

| | |
|---|---|
| 得意分野 | 整形外科 |
| 趣味 | 学問<br>畑仕事 |
| 好きな食べ物 | 安くて旨いもの |
| あこがれの人 | ニュートン<br>アインシュタイン |

## 晴耕雨読

休日は何をしていますか?と聞かれると、困ってしまいます。晴れていればたいていは、庭の片隅にある畑で野菜を作っています。雪が解けたころより、畑を耕し、草をむしりながら、イチゴ、アスパラ、玉葱に始まり、夏にかけてジャガイモ、キュウリ、ナス、ピーマン、オクラと続き、また冬が近くなるころには、大根、白菜を収穫します。種や小さな苗がだんだん見慣れた野菜の形になっていくのを楽しみにしながら、時間を見つけては畑に顔を出しています。

趣味は何ですか?と聞かれると、少し考えた後に学問と答えています。雨の日には、書店に行っていろいろな本をながめては手に取り、そして数冊の本を買ってきます。どちらかといえば数学や物理の本が多いです。しかし、それに固執しているわけではなく、一時期は社会学や歴史などの文系の本もよく読みました。でも、やはり理系の本が多いです。高校時代は数学者になることを夢見ていました。ニュートンやアインシュタインの生い立ちを読みながら、自分独自の理論世界を作り上げる生き方にあこがれていました。今でも、片手間に本を読むだけでは理解できないながらも、量子力学や素粒子論に興味をひかれます。

今後できるかどうかは別にして、医師業引退後はもう一度高校数学からやり直しながら、群論や数論、統計力学などの世界の扉をたたくことができればいいなと思っています。

